



イラク復興支援群活動報告

17. 10. 12

イラク復興支援群

IBS
KRM/S
(574-10214
296017)
↓
15-16 16/1
1730 17/15/10/17

報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 體 (10月12日)

- ◎ サマーワ主力
 - 人員・武器・装具・異状なし
 - 警備態勢：[REDACTED]
 - 人道復興支援関連
 - ◆ 医療
 - サマーワ総合病院技術指導 (サマーワ)
 - 別紙第1「サマーワ総合病院技術指導」
 - 外務省等との調整
 - ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
 - ・ 学校の改修：
 - アル・ホルード小学校 (分校) の施工状況確認を実施 (サマーワ)
 - 別紙第1「アル・ホルード小学校施工状況確認」
 - 1カ所 (サマーワ×7、ワルカ、ルメイサ、ヒラール、ヒドル) での役務作業
 - ・ 道路の改修：
 - 4カ所 (サマーワ×2、ルメイサ、スウェイル) での役務作業
 - ・ PHCの改修：
 - ヒドルPHCの施工状況確認を実施 (ヒドル)
 - 別紙第2「ヒドルPHC施工状況確認」
 - 1カ所 (サマーワ×2、ヒドル×2、マジット×2、ダラージ、ルメイサ、ワルカ×3) での役務作業
 - ・ 給水関連施設の改修：
 - 2カ所 (ワルカ、ルメイサ) での役務作業
 - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
 - 3カ所 (サマーワ×2、ルメイサ) での役務作業
 - ・ 清掃事業関連施設の改修：
 - 1カ所 (サマーワ) での役務作業

全 體 (10月12日)

- 宿营地関連施設の整備
 - ・ 冷蔵コンテナメンテナンス
 - ・ 第1回現況調査
 - ・ 厚生施設内装改修
 - ・ 発電機再配置
 - ・ 宿营地内側清整備
 - ・ 六號館内装改修補修
- [REDACTED]
- 10月12日現在の雇用人員
 - 計615名 (累計：321,193名) 細部別表「雇用者」参照
- その他 (特記事項)
 - ・ 業務支援隊長、サマーワに戦力回復から帰隊
 - ・ 業務支援隊2名要員交代 (防衛施設庁要員)、2名がサマーワ出発
 - ・ 対外発信関連：10月号原稿調整 (宿营地)
 - ・ 供与RO浄水機により給水車延べ22両に対し約308t (約68,444人分) が配水された。
 - ・ 10月12日まで計約46,595t (約10,354,444人分) 配水 (4.5リットル/人・日換算)
- ◎ クウェート分遣班
 - ・ #7・8戦力回復輸送支援
 - ・ コントラ会議
 - ・ 空輸準備業務
- ◎ バクダッドLO
 - ・ 情報収集
 - ・ 情報資料の送付
- ◎ バスラLO
 - ・ 情報要求対応及び定例情報収集
 - ・ 定例会議への参加
 - ・ 空路輸送調整

全 員 (10月12日)

- ◎ スミッティLO
 - ・情報要求対応等
 - ・各種業務調整等 (英軍POLADの宿营地訪問等)
 - ・各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
 - ・連絡調整：来訪者調整
 - ・情報収集：公電等

別表

雇 用 者 (10月12日)

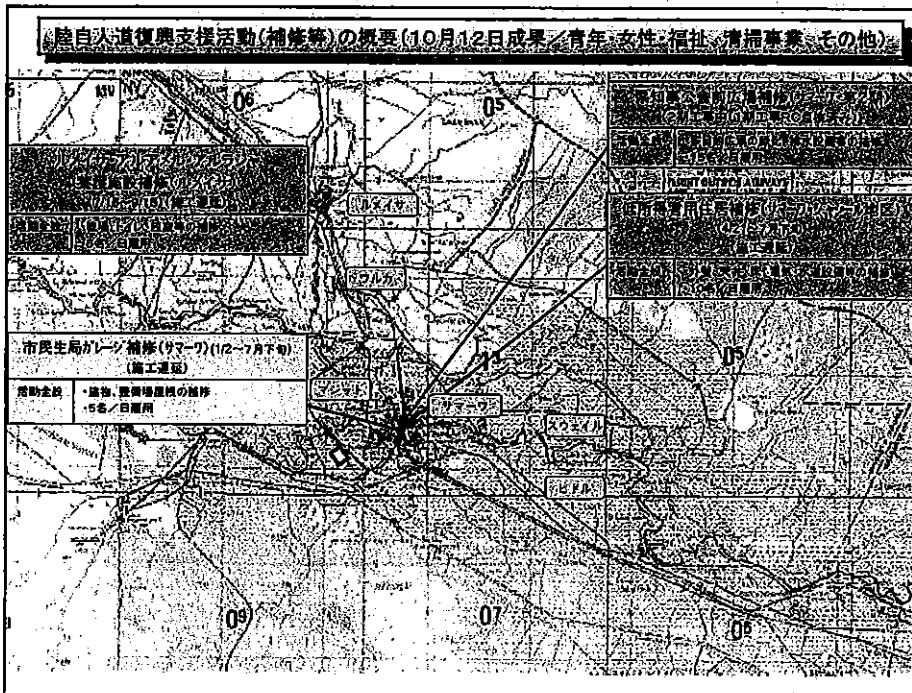
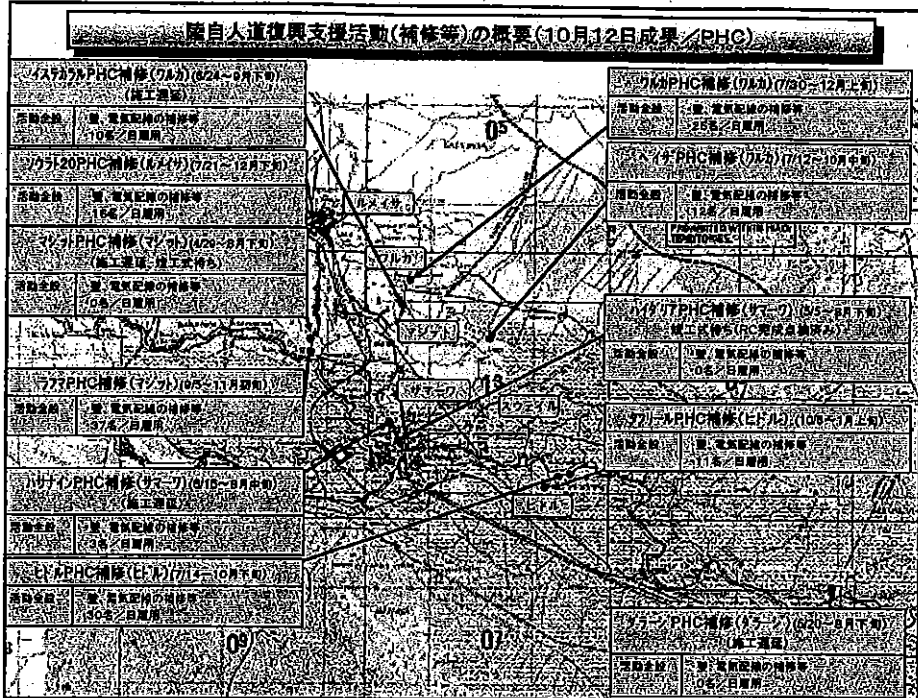
区分		人員数(名)	小計(名)	合計(名)
宿营地外役務	医療	144	442	615
	学校修復	206		
	道路補修	8		
	青年・スポーツ関連	31		
	清掃事業関連	5		
	給水関連	48		
宿营地内役務	通訳	60	173	
	警備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	5		
	し尿処理	5		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	23		
	床屋	2		
	弁護士	1		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	7		
耐弾性強化施設補修	20			

陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(10月12日成果/学校)

7ル・7オウ男子小学校 7ル・7ゾウ女子小学校(ルベリ) (4/18~7月下旬) (施工遅延)			7ル・7ラス小学校(ワム) (4/11~8月中旬) (施工遅延)	
活動人数	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用		活動人数	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用
活動状況	完成点検終了(手直し中)		活動状況	完成点検実施(10/11)
7ル・7イナ中学校(ラール) (4/20~7月下旬) (施工遅延)			7ル・7ジュン小学校(サマー) (5/20~8月下旬) (施工遅延)	
活動人数	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・30名/日雇用		活動人数	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・18名/日雇用
7ル・7トト小学校(サマー)			サマー工業高校(サマー) (8/7~8月中旬) (施工遅延)	
活動人数	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用		活動人数	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・28名/日雇用
活動状況	工事内容完了(完成点検済)		7ル・7リヤク中学校(サマー) (4/2~8月中旬) (施工遅延)	
活動人数	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・12名/日雇用		活動人数	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・40名/日雇用
7ル・7トト小学校(サマー)			7ル・7トト小学校分校(サマー) (7/8~10月上旬)	
活動人数	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用	活動人数	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・35名/日雇用	
7ル・7トト小学校(サマー) (4/25~7月下旬) (施工内容完了のため停止)		7ル・7トト小学校(サマー) (8/17~8月下旬) (施工遅延)		
活動人数	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・0名/日雇用	活動人数	・壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・40名/日雇用	

陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(10月12日成果/道路、給水関連施設)

ルベリ市内道路(6/1~8月上旬) (施工遅延)			ムタワク橋の補修(スウエル) (7/23~12月中旬)	
活動人数	・砂利調整及び排水設備の補修 ・0名/日雇用		活動人数	・コンクリートビーム補修 ・8名/日雇用
施工状況	完成のため		(LIGHT OUTSIDE AIRWAYS ARE AVAILABLE FOR USE. RESPONSIBILITY FOR THE ROAD TERRITORY IS THE USER'S.)	
サマー市内道路(アッサーカ運等) (竣工式待ち(RC完成点検済み))			サマー市内道路(アッサーカ運等) (竣工式待ち(RC完成点検済み))	
活動人数	・砂利調整及びアスファルト舗装 ・0名/日雇用		(竣工式待ち(RC完成点検済み))	
サマー市内道路(アッサーカ運等) (竣工式待ち(RC完成点検済み))			サマー市内道路(アッサーカ運等) (竣工式待ち(RC完成点検済み))	
活動人数	・砂利調整及びアスファルト舗装 ・0名/日雇用		(竣工式待ち(RC完成点検済み))	



上段:増人員数 下段:減人員数		人員現況																				(備考) 増員の増加及び 減員の減少
区分	所属人員	サマワ		クウェート		バクダット		バスラ		キャンプ・アフガニスタン		ドバイ		国外		国内						
		増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減					
7次交代班	481	481	0	481	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	481	-	-	
7次交代班 派遣隊	10	10	0	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	
4次交代班	111	78	10	70	48	10	28	8	0	4	4	1	0	0	0	0	0	111	-	-		
合計	602	569	10	561	35	10	29	8	0	4	4	1	0	0	0	0	0	602	-	-		

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む
 本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数:30名(第7次班TV電話合計:65名、FOMA合計:2077名)

		車両の現況(車両等)																計		
		車 両																		
		小 型	中 型	救 急	軽 甲	高 機	W A P C	業 4	マイ ク ロ	施 設	水 タン ク 車	燃 料 タン ク	冷 凍 車	セ ミ ト レ	大 型	特 大	浄 水 セ ット	重 レ ッ カ	溶 接 車	修 理 車
IQ	サマワ	13	10	2	43	19	6	1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	183
	シャイバ																			
	バスラ					1														1
	タリル																			
	バクダット																			
	計	13	10	2	43	20	6	1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	184
KW	キャンプ VA	1			3	1		2	1					8						16
	キャンプ アリアン																			
	計	1			3	1		2	1					8						16
	総計	14	10	2	46	21	6	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	200

装備の現況 (武器)

		武器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I G	サーマフ							
	シャイバ							
	バスラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンブVA							
	キャンアリアジャン							
	計							
総 計								

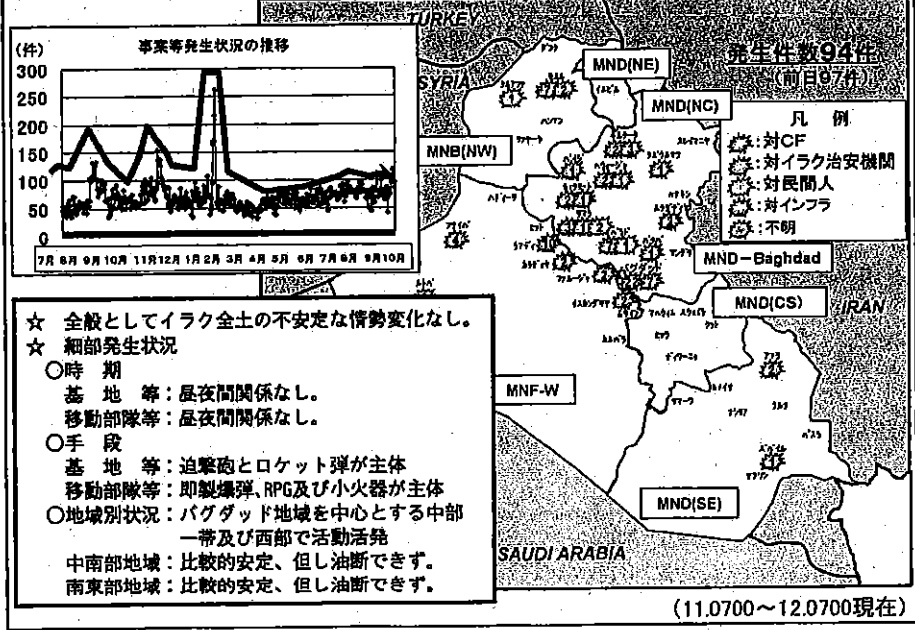
装備品等の可動・不可動の状況①

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	201	200	1	0	WAPC×1 床板亀裂	後送中×1(本邦)
陸上用冷凍冷蔵庫	8	2	2	4	発電機コンプレッサ冷媒漏れ×1 発電機コンプレッサ動作不良×1	後送中(クウェート)
コンテナスキャナー	2	1	0	1	定期整備完了に伴う受け入れ	
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	36	14	45	レギュレータ等不良×14	部品待×14
発動発電機(25kw)	67	44	11	12	ガバナ等不良×10 回転ケーブル不良×1	部品待×11
発動発電機(60kw)	59	47	0	12		
発動発電機(180kw)	17	15	0	2		
ロードローラ	1	1	0	0	オイルクーラ亀裂	部品待(応急修理完了)
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	エンジン不良	後送中(クウェート)

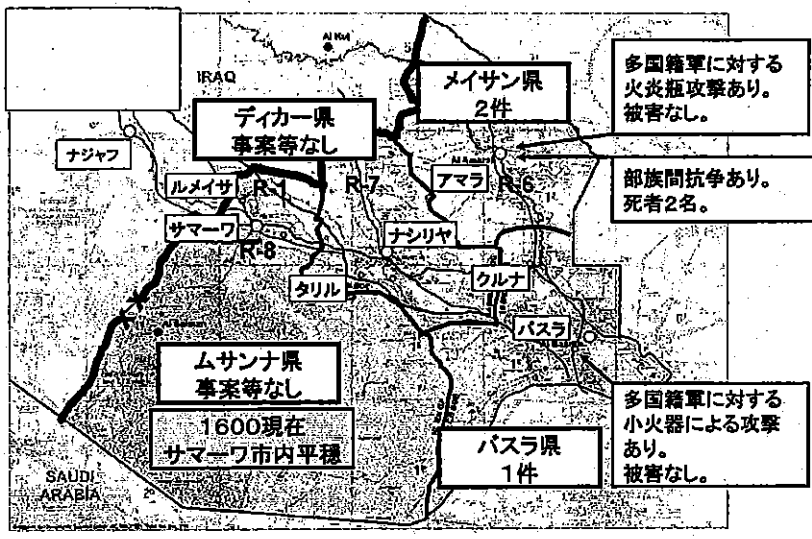
装備品等の可動・不可動の状況②

項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考				
浄水セット	官品	4	4	0	0					
	民生	2	2	0	0					
遠距離監視システム	昼用	[Redacted]								
	夜用									
近距離監視システム	[Redacted]									
近距離監視装置(V7)										
微光監視装置(V3)										
空中監視装置										

全国の事案等の発生状況(昨日)



事案等の発生状況 (11日0700~12日0700)



国民投票に関するイラク警察の対応

【概要】
 ○英軍が9日、治安最高責任者 [] と会談、国民投票の警備計画について意見交換。
 ●イラク治安部隊は、ムサンナ県における国民投票に対する重大な脅威は、一般に県外から来ると考えている。
 ●攻撃が発生する具体的な情報は有していない。
 ●サドル派民兵が国民投票を妨害しないと宣言したとのバグダッドからの情報を提供。

【英軍評価】
 ○ []
 ○前回の会談時、警官数は05年1月にはわずかに1500名であったが、現在は4000名近いことに言及。
 ○ [] は、国民投票間の治安維持に関し自信を持っているようにみられた。
 ○ [] はムサンナ県における前回の選挙の教訓を活かし十分な警備を配置するよう国民投票対応を準備。
 ○都市部への経路上の車両検問所の警備を増加し、各投票場に警備を配置。

＜評価＞
 ○ムサンナ県のイラク警察は整備が進み、一定の治安維持能力を有しているとみられ、国民投票警備任務を無事達成できれば、多国籍軍・市民からの信頼性が向上するものと思料。
 ○サドル派民兵の国民投票を妨害しないとの宣言は未確認であるが、金曜礼拝における発言等からサドル派は国民投票を支持しているとみられ、サドル派民兵(はねっかえりを除く)も妨害を行う公算は小さいと思料。

イラク全土の全般情勢評価 (10.12)		
(10月9日以降変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に、中北・西部において多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃が継続 ●新政権発足後も攻撃件数は依然高い水準を維持 ●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性 ●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性 	8/26追加 8/8追加
スンニ派過激派	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安機関・移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンサル・スンナとザルカウィGpが共闘の可能性 ●ザルカウィ関連Gpの活動が活発化 ●シーア・スンニ宗派間対立を企図したテロ発生の可能性 	9/15追加 9/1追加
FRE	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施	
トレンド (特異事項)	●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引)	9/1追加

イラク南東部の全般情勢評価 (10.12)		
(10月9日以降変化なし)		
区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定→アマラ、バスラで多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃発生 ●メイサン県に存在すると考えられていた即製爆弾攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性 ●バスラの不安定な治安情勢が継続する可能性 	8/17追加 9/27追加 9/20追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> ●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続 ●バスラ・メイサン県で即製爆弾増加傾向 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 ●バスラの状況が周辺地域のはねっかえりに影響を及ぼす可能性は否定できない。 	8/28追加 10/9追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> ●即製爆弾・車両爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出しカージャックがMSRタンバ、ASRサークル上で発生 ●ASRサークル路面状況悪化(タンバは開通予定延期) ●移動中のコンボイに対する車両爆弾の可能性 	7/23追加 7/22追加
タリルAB	●空港への曲射撃及び離発着航空機に対する攻撃に警戒	9/30追加
トレンド	南東部における電波指令式即製爆弾が増加	

ムサンナ県の全般情勢評価 (10, 12)



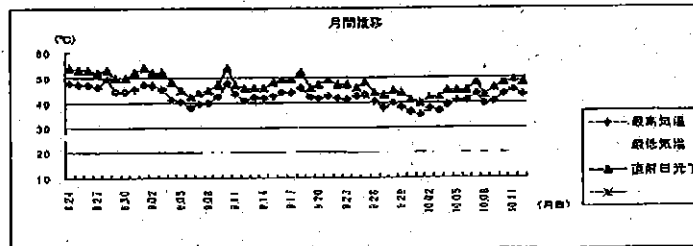
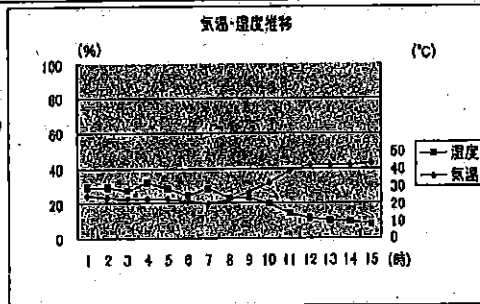
(10月9日以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的 ●イラク治安部隊の治安維持能力が向上しつつある。 	9/30修正 10/9追加
スンニ過激派 国際テロリスト	●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●サドル派が知事との対決姿勢をやめた可能性 ●バスの影響により、はねかえりが多国籍軍、イラク警察等に対する攻撃を行う可能性は否定できない。 	9/17追加 10/9追加
部族関連	宿营地警備等の雇用の増大を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報	7/7追加
デモ関連	●電気、水、ガソリン等の比較的良好な状況が継続し、気温も低下してきていることから、デモ発生の公算は低下していると考えられるが、雇用要求等のデモ発生の可能性はあり、知事辞任要求のデモ発生の可能性についても依然存続	9/8修正

現地の気象情報

報告内容

日の出 : 0559
 日の入 : 1731
 月 齢 : 8.9
 月出沒 : (出12日1433~没13日0109)
 天 候 : 晴れ
 気 温 : 最高42.8 最低20.0℃
 : 最高48℃(直射日光下)
 湿 度 : 21.1%
 風 速 : NE 2~4m/s



10月13日(木)の活動予定

コール	行動名	時刻	進捗 状況	活動内容等	車両
J1	隊長の行動	0630		区隊長報告	
		0650		群朝礼	
		0800			
		0810			
		0810		宿営地内勤務	
		0800			
		0900		TBSテレビ取材受け	
		1000			
		1000		宿営地内勤務	
		1620			
		1620		活動命令(案)決断	
		1520			
1615		デイリーミーティング			
1645					
1715		電話会議			
1745					
1900~		CIMIC会議			
J2	高木支隊隊長の行動	0745		群朝礼	
		0800			
		0800		群朝礼	
		0810			
		0830		宿営地内勤務	
		1600			
		1615		デイリーミーティング	
		1645			
		1645		準デイリーミーティング	
		1705			
1900~		CIMIC会議			
J201	GRF(A)				
J202	GRF(B)				

10月13日(木)の活動予定

コール	行動名	時刻	進捗 状況	活動内容等	車両
S6☆	役員要員配置	0530~		宿営地~運河要成位置~宿営地	
		1130~			
		1930~			
S6☆	宿営地内防衛	0830~1600		宿営地内防衛(各ゲート~レ含む。)	中型(M)×1
S11☆	警備			警備	
S12☆	浄水活動(運河)	0730~1200		大量排水システム点検・運転	LAM(H)×1
S13a	宿営地内工事、作業	0800~1200		宿営地取水	
S13b		0800~1600		ゴミ回収	
S13c		0800~1600		根際取り	
S13d		0800~1600		第1団現成講室(~13日)	
S13e		0800~1600		厚生施設内修改善(~13日)	
S13f		0800~1600		発電機再設置(~8次取へ)	
S13g		0800~1600		宿営地内側溝整備(~20日)	
S13h		0800~1600			~23日)
S13i		0800~1600		不用品のコンテナ格納作業	

10月13日(木)の活動予定

コール	行動名	時 間	進出 経路	活動内容等	重 荷
S13f		0800~1800		不用品のコンテナ格納作業	
S15	副主力の行動	0800~0810		群集札	
		0830~1000		糧食地内活動	
S16	空中監視活動	13日 0730 ~ 14日 0730		空中監視活動	
Sx	POLAD会合	1400~		英軍POLAD会合	

10月13日(木)の活動予定

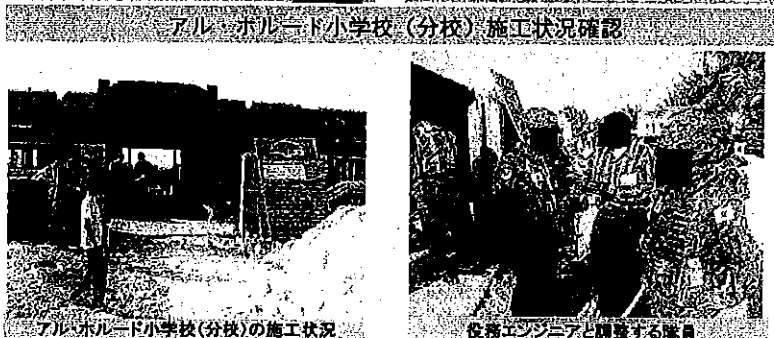
クウェート分遣班	バクダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> • 総戦力回復輸送支援 • 燃料ヘルプチーム対応 (キャンプアラブモン等) • CV勤務(慣熟訓練資材準備) • 豪支隊施設庁職員送迎 	<ul style="list-style-type: none"> • 連絡調整 • 情報収集 	<ul style="list-style-type: none"> • 情報要求対応 • 定例情報収集 • 定例会議への出席 • 空路輸送調整 	<ul style="list-style-type: none"> • 情報要求対応 • 各種業務調整 • ミーティング等参加 • 酋長等訪問対応 	<ul style="list-style-type: none"> • 連絡調整 • 情報収集



- 治安情勢: 別添「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
 - 警備態勢: [Redacted]
 - 群長指導事項
- 一本日のJ任務は国民投票前の最後のJ任務である。気を抜かずによりやりに。
- ナショナルホリデー間(13日～16日)のS任務は、宿営地内の充実、士気の高揚及び隊員の整備をバランスよく織り交ぜて実施できるよう計画するよう。
- 7次群各隊は、ナショナルホリデー間に帰国要領、帰国後の休暇について徹底するとともに、面接等の服務指導、派遣元部隊への情報提供を実施するよう。この機会を逃すな。
- 業支隊の隊員は、デスクワークが主体であるが、戦士としての基本的事項ができることは当然の話であることを肝に銘じてもらいたい。



- 治安情勢: 別添「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
 - 警備態勢: [Redacted]
 - 群長指導事項
- ラマダンが始まってから、①雇用要求に関するデモの発生 ②日中のモスクでの説教 ③夜間の人出の多さが顕著である。これら、本ラマダン期間に判明したサマワ市民の行動パターンを踏まえ、今後の参考にしてもらいたい。
- 14日には、西部方面隊の創立記念日でもあり、7次群と業支隊の復興支援記念行事を実施して団結を深めたい。



ビルP.H.C施工状況確認

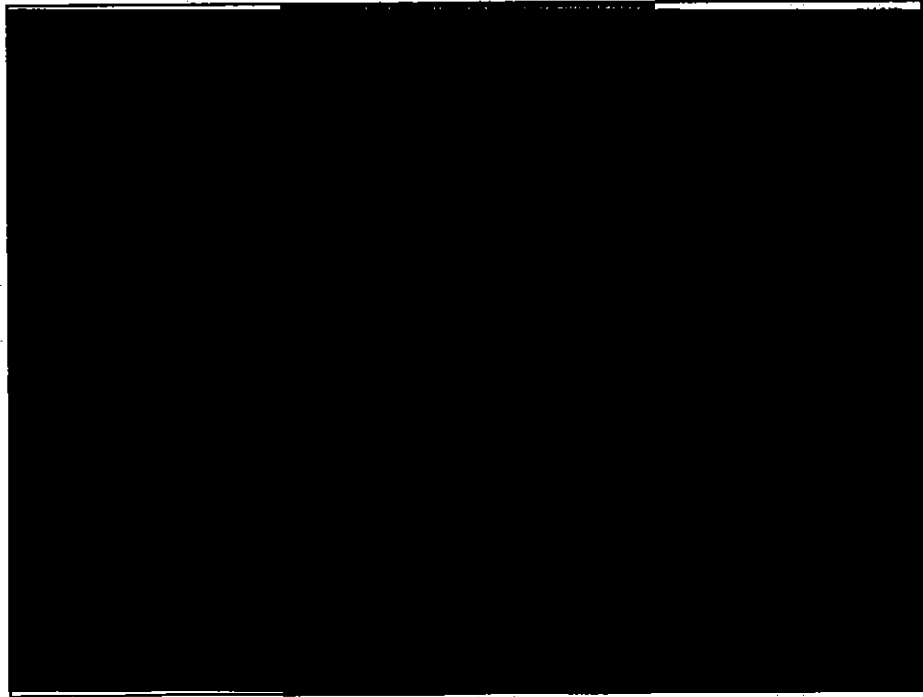
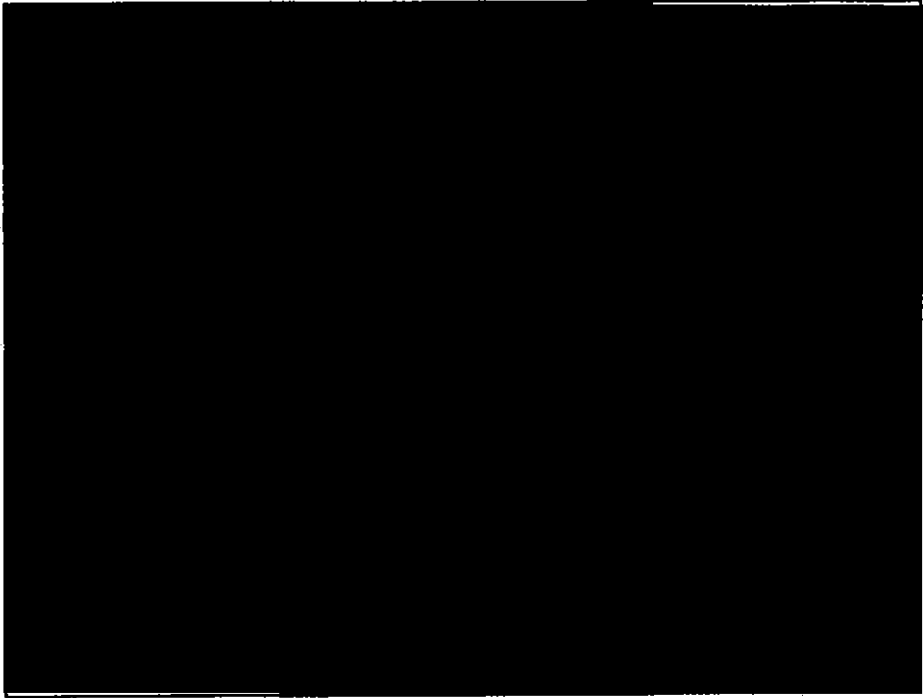


施工状況を確認する隊員



設備エンジニアと関係する隊員

区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [REDACTED] バグダッド及びモスルは [REDACTED] ラマディは [REDACTED]
2 特記事項	[REDACTED]
3 本日の業務	(1) 情報収集及び情報資料の送付等 (2) 戦力回復要員のBIAFへの送り
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	[REDACTED] 戦力回復(10月12日~10月21日)



バグダッド 日誌 (10月12日)

○午前中コアリション・オフィスで勤務中、どこか遠くの方で爆発があったらしく、比較的大きな振動を数回感じた。周りを見回すと、まあいつものことだよと言わんばかりに皆ただ黙々と机に向かって何かをしており、誰一人反応した者はいなかった。しばらくすると、背後から声をかける者がおり、誰かと思って振り返るとモンゴルの大佐だった。「いい写真を見せてやるから来い。」と呼ばれ、何かと思っ行って行ってみると、モンゴル相模の写真を見せながらモンゴル相模の現況について延々とレクチャーを受けた。

その後、エルサルバドル、カザフスタン、ルーマニア、アルメニア、モンゴルLOと一緒に昼食をとったが、皆なにか忙しそうにしてるけどそんなにやることがあるのか聞いてみたところ、「俺は一日に映画2本みってます。」「私は、ここにいることに意義があるんです。」「昼食の時間を待っていた。」等の不真面目な返事が返ってきた。最後にモンゴルの大佐が一言「お前ら軍人らしくないな。食べるのが遅いよ。」

○イラク周辺地域の関心事項

10月10日からシリア航空がバグダッドとダマスカスの間で定期便の運航を開始した。(過去25年間シリア航空はイラクに乗り入れていなかったが、同社は両都市間を週3便運航する予定。2004年9月にイラク航空のダマスカス便が就航しているため、両国首都間の空路が連結されたのは初めてのことでない。)イラクへの民間航空機の就航は、シリアがイラクへの影響力を強化するという意図において経済的連携を緊密にしたいと躍起になっている証左である。また、シリアは国境警備が不十分で、武装勢力・テロ関係者の活動に寛容であるといったメディアによる国際的な非難を相殺しようという狙いがあるとの見方もできるという報告があった。



バスラLO日々業務報告(10月12日1900)


区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 [redacted] [redacted] (警戒態勢): [redacted]
2 特記事項	[redacted]
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR(ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の得來計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集: [redacted] (3) 定例会議への出席: 司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議、 (4) 空路輸送調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	


MND-SE管内の状況

2001年10月12日

バスラ日誌(10月12日)

1 MNC-1先任連絡官の[]から「日本隊は海兵隊から兵站支援を受けているか？」と質問があり、「何だ？」と思って聞いてみると、某所からそのような問い合わせがあったそうです。それに関連して色々質問を受けているうちに、「日本隊のことは、我々が積極的に発信しないと理解してもらえない。」ということが改めてわかりました。「海兵隊と共同して何かやっているか?」、「JIRSGのIRって何だ?」等予想もしてなかった質問が...日本びいきの大佐もあまりご存じ無い日本の活動。情勢が許せば、バスラ所在の外国軍人のサマワ訪問等で交流を深めるのもいい方策だと思いました。 []

 スミッティLO日々業務報告(10月12日)	
区 分	内 容
1 警戒態勢等	変化なし。 Threat Level
2 特記事項	特になし。
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市内及び近郊の治安情報の収集、Tactical Overwatch 後のTFムサンナの活動状況に関して、英軍・豪軍の部隊交代に関して、ムサンナ県におけるUXOの状況について (2) 各種業務調整等 英軍POLADのサマーワ宿営地訪問の件(13日予定) (3) 各種ミーティング等
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	(1) 明日の英・豪軍等の射撃 Range4 ヘリ部隊 0700-2300 (MG、小火器) (2) 明日の英・豪軍等の陸自宿営地訪問 英軍POLAD訪問

 クウェート分遣班業務報告 17.10.12	
全 般	
<input type="checkbox"/> 国内情勢等 : <input type="checkbox"/> 人員・武器等異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告:所属人員24名、事故人員2名(サマーワ研修×2)、現在員22名	<input type="checkbox"/> 天候:晴れ <input type="checkbox"/> 気温:最低:35.2℃最高:48.2℃ (直射日光下の最高気温:51.6℃)
本日の行動 恒常業務・その他	
<input type="checkbox"/> B7-B戦力回復輸送支援 <input type="checkbox"/> コンドール会議 <input type="checkbox"/> 空輸準備業務	
明日の予定 恒常業務・その他	
<input type="checkbox"/> B8戦力回復輸送支援 <input type="checkbox"/> シカヘルスチーム対応(キャンプアリアジャン等) <input type="checkbox"/> CV勤務(慣熟訓練資材準備) <input type="checkbox"/> 施設庁職員送迎	
その他(教訓・要望事項等)	
<input type="checkbox"/> CV宿泊者(B8戦力回復組×5名)、CH宿泊者(シカヘルスチーム×3名、施設庁職員×2名)	

クウェートLO日々業務報告(10月12日1900)

区分	内 容	
1 警戒態勢等	警戒レベル部分別下のまま () 政府機関等は通常態勢に、一部のみ警戒強化継続 (1) 国家公安部、石油関連施設、大使館等重要防護施設防護部署及び国境警備隊等創設；警戒強化中 (2) 日本国外務省渡航安全情報（危険情報）：クウェート全土「十分注意」（)	
2 特記事項	なし	
3 本日の業務	大 使 館	CFLCC
	(1) 連絡調整等 ア 11月訪問者来訪調整 (2) 情報収集 ア () イ () イ 新聞会議 特記事項無し	(1) 連絡調整等 () ア 11月訪問者来訪調整 イ 大使館員CFLCC研修調整 (2) 情報収集 アップデートミーティング 特記事項無し
4 明日の予定	(1) 連絡調整等 11月訪問者来訪調整 (2) 情報収集 ア () イ 新聞会議	(1) 連絡調整等 11月訪問者来訪調整 (2) 情報収集 アップデートミーティング
5 その他(備考)	なし	